

令和8年度 第5学年 道徳 評価規準

江戸川区立宇喜田小学校

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	評価の視点	他教科等との関連
4月	道徳で学習すること 道徳ではこんな学び方をするよ 道徳の学習をもっと広げよう	適時	自分で考えたり、友達と話し合ったりすることをおして、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもつ。	* 友達との対話をとおして、自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができているか。 * 友達の発言を受容的に聞き、自分の考えとは違う意見を大切にしようとする態度で学習できているか。	—
4月 ③	1 今度こそ！ 「責任ある行動とは」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	集会委員会での失敗から「ぼく」が学んだことについて考えることとおして、自由と自分勝手の違いを理解し、自他の自由を尊重しつつ責任ある行動をとろうとする判断力を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 自由と自分勝手の違いに気づき、責任ある行動をとるためにはどうすればよいかということについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 自由と自分勝手の違いを区別して、責任ある行動をとることの大切さを理解し、任された役割を責任をもってやり遂げるということについて、自分との関わりで考えることができているか。	特別活動、児童会活動
	2 たからもの 「自分のよさを見つめて」 【A 個性の伸長】	1	自分のよいところに気づき、自信を取り戻していく「わたし」の姿について考えることとおして、自分の長所を知り、それを伸ばすことへの考えを深め、自信をもって前向きに生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 自分の長所と短所に気づき、短所を改め長所を伸ばしていくにはどうしたらよいかということについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 自分の長所と短所を理解し、短所を改め長所を伸ばしていくことについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動
	3 場面に合わせたあいさつ 「心のこもったあいさつ」 【B 礼儀】	1	病院や学校の廊下などでの挨拶のしかたを体験的に学ぶこととおして、場面に応じた挨拶をすることの大切さに気づき、真心をもって礼儀正しく挨拶する実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 場面に合わせた挨拶をすることの大切さに気づき、真心をもって礼儀正しく挨拶することについて、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 場面に合わせた挨拶をすることを理解し、真心をこめて礼儀正しく挨拶することについて、自分との関わりで考えることができているか。	学校行事、挨拶運動
5月 ③ ■	4 よさこいソーラン祭り 「郷土の人を元気に」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	「ぼく」が自分の町を誇りに思う気持ちについて話し合うこととおして、日本や地域の伝統や文化を受け継ぐことの大切さに気づき、その文化を発展させようとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 国や郷土に受け継がれている伝統や文化の大切さに気づき、それらを受け継いでいくことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 国や郷土に受け継がれている伝統や文化を理解し、それらを受け継ぐことについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、伝統文化教育、地域行事
	5 位置について！ 「公正・公平な態度で」 【C 公正、公平、社会正義】	1	大輔が練習しているところを見て考えを変える「ぼく」と信二について話し合うこととおして、差別したり、偏見をもったりしないようにすることの大切さに気づき、公正・公平に接しようとする判断力を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 誰に対しても差別したり、偏見をもったりしないことの大切さに気づき、公正・公平な態度で接することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 誰に対しても差別することや偏見をもつことのないようにすることを理解し、公正・公平な態度で接することについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動、法教育、福祉教育
6月 ④ ■	6 公益のために生きる ——渋沢 栄—— 「生き方を見つめて」 【D よりよく生きる喜び】	1	公共の発展のために力を尽くした渋沢栄一の生き方について話し合うこととおして、よりよく生きようとする人の強さや気高さに気づき、夢や希望をもって生きようとする心情を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 人間の強さや気高さを、誇りある生き方や他の諸価値の視点から捉え直し、喜びのある生き方について、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * よりよく生きようとすることを理解し、夢や希望をもって生きることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、キャリア教育、福祉教育
	＜コラム＞ ◆ 渋沢栄一ゆかりの地		『公益のために生きる』で学習したことを踏まえて、渋沢栄一に関する施設にはどのようなものがあるのかについて知り、渋沢栄一の生き方や渋沢栄一が残した貴重な足跡を理解させる。	社会	
ユニット：いじめをなくす					

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	評価の視点	他教科等との関連
	7 言葉のおくりもの 「みんなで力を合わせて」 【B 友情、信頼】	1	周囲の声などに左右されずに人と接するすみ子や態度を変えてしまう一郎について話し合うことをとおして、友達と互いにわかり合い、関係を築いていくことの大切さに気づき、互いに助け合い、友情を深め合っていくこととする心情を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *友達と互いにわかり合うことの大切さに気づき、互いに助け合い友情を深め合っていくことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *友達と互いにわかり合うことを理解し、互いに助け合い友情を深め合っていくことについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動
	8 SNSいじめ 「あなたならどうする」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	いじめを受けてる「わたし」の姿について話し合うことをとおして、自律的に判断することの大切さに気づき、自分で判断して行動しようとする心情を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *自律的に判断することの大切さに気づき、自分で判断して行動することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *自律的に判断することを理解し、自分で判断して行動することについて、自分との関わりで考えることができるか。	総合的な学習、学級活動、児童会活動、情報モラル教育
	〈コラム〉 ひとりではかかえこまないで！	—	『言葉のおくりもの』や『SNSいじめ』で学習したことを踏まえて、「いじめ」で悩んでいるときは、できるだけ早く、誰かに相談することが大切であることを理解させる。		特別活動
7月②	9 横浜港のガンマンの思い 「みんなのために働く」 【C 勤労、公共の精神】	1	仕事に対する上坪茂さんの考え方について話し合うことをとおして、働くことの大切さに気づき、公共のために役に立とうとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *働くことの大切さに気づき、公共のために役に立つことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *仕事に対する考え方を話し合うことをとおして、働くことの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	社会、キャリア教育
	10 参考にするだけなら 「自分の心に正直に」 【A 正直、誠実】	1	知子さんの行動や心情について話し合うことをとおして、うそやごまかしをせず正直に生活することの大切さに気づき、誠実に明るい心で生活しようとする判断力を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *うそやごまかしをせず正直に生活することの大切さに気づき、誠実に明るい心で生活することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *うそやごまかしをせず正直に生活することを理解し、誠実に明るい心で生活することについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語、法教育、読書感想文
9月③	11 わたしにできることを 「家族のためにできること」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	おじいちゃんへの「わたし」の思いについて話し合うことをとおして、家族に対する敬愛を深めることの大切さに気づき、家族の幸せのためにすすんで役に立とうとする心情を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *家族に対する敬愛を深めることの大切さに気づき、家族の幸せのためにすすんで役に立とうとすることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *家族に対して敬愛の念をもち、家族の幸せのためにすすんで役に立とうとすることについて、自分との関わりで考えることができるか。	福祉教育
	12 図書館はだれのもの 「自他の権利を大切に」 【C 規則の尊重】	1	みんなの態度や「わたし」の気持ちについて話し合うことをとおして、きまりやマナーの意義に気づき、自他の権利を尊重し義務を果たそうとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *きまりやマナーを守ることの大切さに気づき、自他の権利を尊重し、義務を果たすことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *きまりやマナーを理解し、自他の権利を尊重し義務を果たすことについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動
	13 稲むらの火 「大切な命を守る」 【D 生命の尊さ】	1	村人を救おうとして行動する五兵衛について話し合うことをとおして、命の大切さに気づき、かけがえのない命を守り、尊重しようとする心情を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *生命をさまざまな視点から捉え、かけがえのない命を守り尊重することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *生命の尊さを理解し、かけがえのない命を守り尊重することについて、自分との関わりで考えることができるか。	学校行事、防災教育
10月④	14 二億人を救った化学者 ——大村 智—— 「探究心をもち続ける」 【A 真理の探究】	1	大村先生の生き方について話し合うことをとおして、探究心をもち続けることの大切さに気づき、真理を追究していくこととする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *探究心をもち続けることの大切さに気づき、真理を追究していくことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *探究心をもち続けることを理解し、真理を追究していくことについて、自分との関わりで考えることができるか。	理科、キャリア教育
	〈コラム〉 ◆未来をになう子どもたちに ◆未来の自分のために今できることを		『二億人を救った化学者』で学習したことを踏まえて、身のまわりのいろいろな物事に興味や関心をもつこと、それらを追究していくことの大切さについて理解させる。		理科、社会

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	評価の視点	他教科等との関連
	15 わたしとあなたの「ふつう」はちがう 「公正・公平な社会とは」 【C 公正、公平、社会正義】	1	みんなが感じている「ふつう」について考えることをとおして、一人一人の違いを理解して尊重することの大切さに気づき、誰に対しても公正・公平な態度で接する実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *誰でも一人一人の違いがあることに気づき、誰に対しても公正・公平な態度で接することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *誰でも一人一人が違うことを理解し、誰に対しても公正・公平な態度で接することについて、自分との関わりで考えることができるか。	社会、総合的な学習
	＜コラム＞ ◆バリアフリーな社会へ		『わたしとあなたの「ふつう」はちがう』で学習したことを踏まえて、一人一人の立場や事情の違いを考え、誰もが安心して生活していける社会をみざして、「心のバリアフリー」化を進めることの大切さを理解させる。		社会、総合的な学習
	16 森の絵 「自分の役割を考えて」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	えり子さんの考え方の変化について話し合うことをとおして、クラスや学校で役割を果たすことの大切さに気づき、自分の役割を自覚しながらみんなで協力し合っ てよりよいクラスや学校をつくらうとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *クラスの中で自分が果たすべき役割などに気づき、役割を自覚しながらみんなで協力し合っ てよりよいクラスなどをつくることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *クラスの中で自分が果たすべき役割を理解し、役割を自覚しながらみんなで協力し合っ てよりよいクラスなどをつくっていくことについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動、学習発表会
11月 ④	17 ルールを守る 「法やきまりを守って」 【C 規則の尊重】	1	日常生活の場面における「わたし」の言動を体験的に学ぶことをとおして、ルールやマナーの意義や大切さに気づき、すすんでそれらを守ろうとする判断力を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *場面に合わせたルールやマナーを守ることの大切さに気づき、すすんでそれらを守ろうとする ことについて、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *場面に合わせたルールやマナーを守 ることを理解し、すすんでそれらを守ろうとする ことについて、自分との関わりで考える ことができるか。	学級活動、法教育
	ユニット：人と人とがみとめ合う社会				
	18 モントゴメリーのバス 「差別のない社会へ」 【C 公正、公平、社会正義】	1	パークスさんの行動やキング牧師がボイコット運動を続けた理由について話し合うことをとおして、差別をしないことや偏見をもたないようにすることの大切さに気づき、誰に対しても公正・公平な態度で接しようとする判断力を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *差別をしないことや偏見をもたないことの大切さに気づき、誰に対しても公正・公平な態度で接することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *差別をしないことや偏見をもたないことの大切さを理解し、誰に対しても公正・公平な態度で接することについて、自分との関わりで考えることができるか。	社会、人権教育
	＜コラム＞ 現代社会にも残る差別の問題	—	『モントゴメリーのバス』で学習したことを踏まえて、誰もが自由に安心して生活できる社会を実現していくために、決して差別をしない・させないようにすることが大切であることを理解させる。		社会、総合的な学習
	19 ロレンゾの友達 「本当の『友情』とは」 【B 友情、信頼】	1	アンドレ、サバイユ、ニコライの3人のそれぞれの「友達」に対する考え方の違いについて話し合うことをとおして、友情の大切さに気づき、友達と互いに信頼し合っ て友情を育もうとする心情を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *友情の大切さに気づき、友達と互いに信頼し合っ て友情を育むことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *友情について理解し、友達と互いに信頼し合っ て友情を育むことについて、自分との関わりで 考えることができるか。	国語
12月 ③	20 お父さんのすがたから 「感謝の気持ちを伝えるには」 【B 感謝】	1	餅つき大金の準備で一生懸命に働くお父さんの姿やそれを見る「ぼく」について話し合うことをとおして、感謝の気持ちを表すことの大切さに気づき、自分の生活を支えてくれている人たちに対して、すすんで感謝しようとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *身のまわりの人たちに感謝の気持ちを表すことの大切さに気づき、自分の生活を支えてくれている人たちにすすんで感謝しようとする ことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *身のまわりの人たちに感謝の気持ちを表すことを理解し、自分の生活を支えてくれている人たちにすすんで感謝しようとする ことについて、自分との関わりで考える ことができるか。	特別活動、社会参画教育、学校行事
	21 トキのまう空 「自然を大切に」 【D 自然愛護】	1	近辻宏婦さん取材した「わたしたち」が、自然環境を守るためにやるべきことをどのように考えたかについて話し合うことをとおして、自然環境を守ることの大切さに気づき、自然と調和しながら生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 *一度失われた自然環境を取り戻すには困難が伴うことに気づき、環境保護の大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *身のまわりの自然環境を守ることを理解し、自然を守って生活することについて、自分との関わりで考えることができるか。	理科、自然環境保全教育
ユニット：情報と向き合う					

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	評価の視点	他教科等との関連
	22 ネット上の友達 「節度を守って安全に」 【A 節度、節制】	1	インターネットの世界と現実でのさやか の行動について話し合うことをとおして、 節度を守って安全に生活することの大切 さに気づき、自分の生活を見直しなが ら、安全に生活しようとする判断力を育 てる。	【多面的・多角的に考える】 *節度を守って安全に生活することの大切 さに気づき、自分の生活を見直しなが ら、安全に生活することについて、多 面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *節度を守って安全に生活することの理 解し、自分の生活を見直しなが ら安全に生活することについて、自分 との関わりで考えることができるか。	総合的な学習、学級活動、情報モラル教育
	〈コラム〉 インターネットの落としあな	—	『ネット上の友達』で学習したことを踏ま えて、インターネットを活用する際の危 険性に気づき、注意して活用していく 必要があることを理解させる。	『ネット上の友達』で学習したことを踏 まえて、インターネットを活用する際 の危険性に気づき、注意して活用して いく必要があることを理解させる。	総合的な学習
1月③	23 パール富士のかがやき 「大自然の美しさにふれて」 【D 感動、畏敬の念】	1	自然が作り出す美しさにふれた「わたし」 の気持ちについて考えることをとお して、人間の力を超えたものに対する理 解を深め、美しいものや気高いものに 感動したり、畏敬の念をもったりする 心を大切にしようとする心情を育 てる。	【多面的・多角的に考える】 *美しいものに感動することの大切 さに気づき、美しいものや気高いもの に感動したり、畏敬の念をもったり することについて、多面的・多角的 に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 *美しいものに感動することのよさを 感じ取り、美しいものや気高いもの に感動したり、畏敬の念をもったり することについて、自分との関わり で考えることができるか。	理科
	〈コラム〉 ◆大自然の造形美		『パール富士のかがやき』で学習したこ とを踏まえて、大自然が作り出すさ まざまな造形美に気づき、その美し さや気高さに感動する心を理解さ せる。	『パール富士のかがやき』で学習した ことを踏まえて、大自然が作り出す さまざまな造形美に気づき、その美 しさや気高さに感動する心を理解さ せる。	社会、理科

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	評価の視点	他教科等との関連
ユニット: 自然を大切に作る					
	24 食品ロスをどう防ぐ？ 「生活を見直してむだをなくす」 【A 節度、節制】	1	生活を見直し、無駄をなくすことについて話し合うことをとおして、節制をすることの大切さに気づき、すすんで節度を守り節制を心がけようとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 節制をすることの大切さに気づき、すすんで節度を守り節制を心がけることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 節制をすることを理解し、すすんで節度を守り節制を心がけることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、体育、食育
	25 一木一石運動 ——自然保護活動のさきがけ—— 「みんなで自然を守る」 【D 自然愛護】	1	一木一石運動の成果について話し合うことをとおして、自然環境を守ることの意義や大切さに気づき、自然を大切に生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 自然環境を守ることの意義や大切さに気づき、自然を大切に生活することについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 自然環境を守ることの意義を理解し、自然を大切に生活することについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、理科、総合的な学習、自然環境保全教育
	〈コラム〉 環境を守るために、できることから始めよう	—	『食品ロスをどう防ぐ？』や『一木一石運動』で学習したことを踏まえて、自然環境を守ることの大切さに気づき、自分ができることからその取り組みを進めていく必要があることを理解させる。		社会、理科、総合的な学習
2月④■	26 青い目の人形 「国をこえた友情」 【C 国際理解、国際親善】	1	土居村の小学校の子どもの人形に対する思いや、人形を処分しなかった先生たちについて話し合うことをとおして、他国の人々と心を通わせて交流することの大切さに気づき、すすんで他国の人々と親しくしようとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 他国の人々と心を通わせて交流することの大切さに気づき、すすんで他国の人々と親しくしようすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 他国の人々と心を通わせて交流することを理解し、現代社会に生きる一人の人間としてすすんで他国の人々と親しくすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、総合的な学習、国際理解教育
	27 新幹線開発物語 「目標に向かって進む」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	多くの困難に直面しながらも新幹線の開発を進めた三木忠直さんの思いについて話し合うことをとおして、希望をもつことの大切さを知り、困難があってもくじけずに目標に向かって努力し、物事をやり抜こうとする心情と実践意欲を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * くじけずに努力し続けることの大切さに気づき、希望をもって物事をやり抜こうすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * くじけずに努力し続けることを理解し、希望をもって物事をやり抜こうすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、キャリア教育
	28 百の診療所よりも一本の用水路を ——中村 哲—— 「他国の人たちのために」 【C 国際理解、国際親善】	1	アフガニスタンの人々のために働いた中村哲さんの生き方について話し合うことをとおして、他国の人々や文化を理解して人々のために力を尽くすことよきに気づき、すすんで他国の人々と親しもうとする心情を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 他国の人々のために力を尽くすことよきに気づき、すすんで他国の人々と親しもうすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 他国の人々のために力を尽くすことを理解し、すすんで他国の人々と親しもうすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会、総合的な学習、国際理解教育
3月②	29 世代をこえた思いやり 「思いやりの心を大切に」 【B 親切、思いやり】	1	長い間寄付をし続けたA子さんとS子さんたちの行動について話し合うことをとおして、他者を思いやる心をもつことの大切さに気づき、すすんで他者に親切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 他者を思いやる心をもつことの大切さに気づき、思いやりの心をもった行動をすすんですることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 他者を思いやる心をもつことを理解し、すすんで他者に親切にしようすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
	30 銀のしよく台 「相手を許す心をもつ」 【B 相互理解、寛容】	1	ミリエル司教が、ジャン・バルジャンに銀の食器だけでなく銀のしよく台まで与えた理由について話し合うことをとおして、広い心で許し合っていくために大切なことへの考えを深め、広い心で相手を受け止めようとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 自分と異なる意見や立場であっても広い心で許し合うことの大切さに気づき、広い心で相手を受け止めることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 自分と異なる意見や立場であっても広い心で許し合うことを理解し、広い心で相手を受け止めることについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	評価の視点	他教科等との関連
適時	31 東の羽生、西の村山 ——天才棋士 村山 聖—— 「くじけずに努力する」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	「それが人間の宿命であり、幸せだ。」という村山聖の言葉の意味について話し合うことをとおして、自分の生き方や進路などについて考えることの大切さに気づき、困難があってもくじけずに物事をやり抜こうとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 自分の生き方などについて考えることの大切さに気づき、くじけずに物事をやり抜こうとすることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 自己の生き方を重ね合わせながら、困難があってもくじけずに物事をやり抜こうとすることについて、自分との関わりで考えることができるか。	キャリア教育
適時	32 この空は遠い日本とつながっている ——和田 重次郎—— 「家族の幸せのために」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	遠く離れている母のことを大切に思う和田重次郎の思いについて話し合うことをとおして、家族を大切にすることのよさに気づき、家族のためにすすんで役に立とうとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 家族を大切にすることのよさに気づき、すすんで家族のために役に立とうとすることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 家族を大切にすることを理解し、すすんで家族のために役に立とうとすることについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
適時	33 世界にひびく伝統の音 「伝統を受けつぐ」 【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	昔からの伝統の技術を受け継ぐ明珍さんの姿について話し合うことをとおして、伝統を守ることの意義や大切さを理解し、長く受け継がれてきたわが国や郷土の伝統的な文化を守っていこうとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 伝統を受け継ぐことの意義や大切さに気づき、長く受け継がれてきたわが国や郷土の伝統的な文化を守っていくことについて、多角的・多面的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 伝統を守ることの意義や大切さを理解し、多くの人々によって長く受け継がれてきたわが国や郷土の伝統的な文化を守っていくことについて、自分との関わりで考えることができるか。	社会、伝統文化教育
適時	34 希 ——光の中を歩んだきょうだい—— 「命をかがやかせる」 【D 生命の尊さ】	1	短い人生を懸命に生きた二人について話し合うことをとおして、生命の大切さは家族などとのつながりの中にあることに気づき、かけがえのない生命を尊重しようとする心情を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 生命の大切さや自分がつながりの中にあることに気づき、かけがえのない命を尊重することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 生命の大切さや自分がつながりの中にあることを理解し、かけがえのない命を尊重することについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
適時	35 天から送られた手紙 「真理を探究する」 【A 真理の探究】	1	真理を追い求めた中谷宇吉郎の姿勢について話し合うことをとおして、物事を探究するために必要な考え方に気づき、真理を探究していこうとする実践意欲と態度を育てる。	【多面的・多角的に考える】 * 真理を探究するために必要な考え方に気づき、真理を探究し続けることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 【自分のこととして考える】 * 真理を探究する心をもち続けるということについて、自分との関わりで考えることができるか。	理科
適時	【資料】 SDGsってなんだろう(自分のこと、周りの人のこと、みんなや社会のこと、命や自然のこと)	適時	SDGsについて理解し、興味・関心を高めながら、道徳で学ぶさまざまな事柄との関連を踏まえ、自分はどんなことができるのかを考え、取り組もうとする判断力や心情、実践意欲・態度を養うことを理解させる。	【多面的・多角的に考える】 * SDGsの目ざす目標を、自分たちがその達成後の社会に生きることを意識しながら捉え、自分たちにできることを多面的・多角的に考えることができたか。 【自分のこととして考える】 * SDGsの目ざす目標について、さまざまな角度からその必要性、大切さについて考えを広げ、深めることができたか。	—
適時	学習をふり返ろう	適時	学期末・学年末に道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。	* 心に残った話(教材)とそれを選んだ理由について、友達と互いの考えを交流し、自分の学びを振り返ることができるか。 * 一年間の道徳の学習をとおして感じたことや考えたこと、これからの生活に生かしていきたいことについて友達と意見を交流することで、一年間の学びの自己評価ができるか。	—